

平成 30 年度特約店応募申込書

公益財団法人 東京都公園協会

理事長 佐野 克彦 殿

(応募者)

住 所

会社名

代表者名

印

『平成 29 年度 公益財団法人東京都公園協会 特約店業者募集要項』に基づき、
下記書類を添え平成 30 年度特約店に応募します。

記

- 1 希望する担当地区に○をひとつ付けて下さい。
区部都心部を重複して希望する場合は、区部都心部にも
○を付けてください。

区部東部

区部西部

区部南部

多摩部

区部都心部

- 2 希望する災害時に対応を行う公園等を記載してください。

第一希望 : _____

第二希望 : _____

※申込地区もしくは、申し込んだ地
区の隣接地区内にある公園等

区部都心部を重複して希望する場合は、区部都心部内にある公園等も記載する。

第一希望 : _____

第二希望 : _____

- 3 提出書類
- ・ 会社概要 (様式 1)
 - ・ 東京都および公園協会における工事・委託の実績 (様式 2)
 - ・ 現場代理人の資格・実績 (様式 3)
 - ・ 工事実施体制 (様式 4)
 - ・ 施工管理 (様式 5)

- 4 弊社は、『平成 29 年度 公益財団法人東京都公園協会 特約店業者募集要項』の
応募資格要件を満たす者であることを誓約します。

(担当者)

所属・氏名

電話・FAX

様式1 会社概要

対象業種		造園土木		
商号又は名称、代表者名				
連絡先	所在地			
	電話番号 (FAX)			
会社概要	資本金			
	従業員数			
建設業許可業種				
公園協会への登録	登録番号		営業種目 ○をつけて下さい	造園
				樹木・緑地等保護

様式2 東京都および公園協会における工事・委託の実績（特約店実績を含む）

会社名 _____

No.	工事・委託件名	発注者	工期	請負金額(円)	現場担当者
(例)	〇〇公園草刈作業委託	防災・区部東ブロック	H29.4.1 ~ H30.3.31	11,550,000	改修太郎
(例)	〇〇公園支障枝剪定委託	防災・区部西ブロック	H29.5.12 ~ H29.6.15	235,000	協会次郎
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
計					

注) 工事・委託の始期が平成 25 年度以降のものを記載のこと。各年度の全てではなく、各年度の主な実績を記入いただければ結構です。

様式3 現場代理人の資格・経験

現場代理人 氏名 (所属・職位)	会社名から記入のこと
業種区分	造園土木
資格	1級または2級造園施工管理技士 1級または2級土木施工管理技士 専任技術者 等の資格取得状況を記入願います。 取得年月日：昭和・平成 年 月 日 登録番号：()
東京都並びに公園 協会での実務実績	注) 工事・委託の始期が平成25年度以降のものを記載のこと。各年度の全てで はなく、各年度の主な実績を記入いただければ結構です。
副現場代理人 氏名 (所属・職位)	会社名から記入のこと

様式4 工事実施体制

会社組織全体を示した上で、特約店として実施する組織（窓口、動員可能人員数、下請け業者を含む）を図示して下さい。

その上で、休・祝日を含めた緊急時に、確実に公園協会からの連絡（窓口、連絡先）を受け、社内で確実に連絡・実施できる体制と手段（連絡方法）を示して下さい。

※ 記載例は参考ですので、消去して記載して下さい。

（記載例）

【実施体制】

〇〇造園(株)工事部

5班 30名

このうち 〇〇班・現場代理人〇〇以下3名が特約店対応
上記〇〇班が対応不可能な場合は 〇〇班3名が対応

【連絡体制】

① 通常時

〇〇造園(株)本社 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 が連絡を受け、現場代理人 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 または、副現場代理人〇〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇に連絡して、現場代理人または副現場代理人が班員に連絡して体制を取る。

② 休、祝日

〇〇造園(株) 本社休日受付 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 が連絡を受け、現場代理人 〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇 または 副現場代理人〇〇〇(〇〇〇〇)〇〇〇〇に連絡して、現場代理人が班員に連絡して体制を取る。

現場代理人または副現場代理人が班員に連絡して体制を取る。

様式5 施工管理

安全管理（作業員・来園者に対して分けて記載してください。下欄は記載例ですが、主な作業について、より具体的に記載をお願いします。）

※ 記載例は参考ですので、消去して記載して下さい。

（記載例）

作業員に対して

- ・朝礼時に、KY（危険予知）ミーティングを必ず実施する。
- ・その日の作業に必要な安全対策、安全保護器具、安全保護具の確認を行う。
- ・高所作業車を使った枯れ枝処理等の場合は、作業計画を各担当に示し、作業指揮者、誘導員、運転者、搭乗作業員の役割分担を明確にする。作業現場では電線などの空中の存在物との離間距離を確認する。また、枝を落とす時や来園者が近づいた時などの合図の仕方などの確認を行う。
- ・安全保護具の点検などを行うとともに、特に、危険を伴う箇所については、十分な安全対策をとる。
- ・高所作業車を使った枯れ枝処理等の場合は、搭乗者は安全帯にて必ず作業床にフックを掛ける。アウトリガーを最大に張り出し、全タイヤを確実に浮かし、車体が水平になるようにジャッキをセットする。
- ・休憩を確実にとり、夏場の給水やハチなどの害虫対策などを行う。

来園者に対して

- ・朝礼時に、KY（危険予知）ミーティングを必ず実施し、来園者への危険が発生する可能性をあらかじめ予想し、それらに対する安全措置を確実に実施する。
- ・高所作業車を使った枯れ枝処理作業の場合は、枝を落とすときや来園者が近づいた時の対処方法等の確認を行う。
- ・カラーコーン・バー等により余裕を持った作業区域と安全領域を明確にする。
- ・作業内容をお知らせする看板を設置し、作業を来園者に理解していただくとともに、作業への注意を喚起する。

品質管理（品質についての自主検査の実施等、下欄は記載例ですが、より具体的に記載をお願いします。）

※ 記載例は参考ですので、消去して記載して下さい。

（記載例）

- ・作業の内容や目的を理解するとともに、公園協会が求めている品質についての確認を行う。また、必要な場合には文書を作成して、事前に確認を行う。
- ・施工終了前に、施工内容について、求められている品質を確保しているか、社として自主的に〇〇〇〇の方法で品質の確認を実施する。
- ・施工中に、公園協会担当者と施工写真や現地確認により、施工状況の確認を行う。不十分な場合には、作業方法や規格の改善を行う。